

患者さんへ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、病理診断後、当院に保管されている検体を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 全例SV40T染色による腎移植後ポリオーマウイルス腎症の臨床病理学的検討

[研究代表者名・所属] 市立札幌病院 病理診断科 辻 隆裕

[研究の背景と目的]

移植腎に悪影響を及ぼすポリオーマウイルス腎症（PVN）を、より早期に精度高く診断する方法を検討すること、および病気の経過に関連する因子を明らかにすることを目的としています

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年1月1日から2024年12月31日までに、市立札幌病院において移植腎生検を受けられた方。

○利用する検体・カルテ情報

方法：過去の診療記録（血液検査結果、治療経過）および生検時に作製された病理標本のデータを活用して解析を行います。新たな検査や費用の負担はありません。

[研究実施期間]

実施許可日～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の連絡窓口]

〒060-8604 札幌市中央区北11条西13丁目1-1

市立札幌病院 病理診断科 辻 隆裕

電話：011-726-2211 FAX：011-726-9541